

第10回法人会全国女性フォーラム福岡大会に参加して

女性部会長 山添 久恵

平成27年4月16日（木）に第10回法人会全国女性フォーラムが福岡市で開催され、全国から女性部会員他で1,700名の方が参加されました。阿波麻植法人会としては2名出席致しました。

昨日まで大気の状態が不安定でしたので、皆様心配されていたことと思われましたが、まるで全国大会を応援してくれているかのように好天気だと空港からシャトルバスで、ヒルトン福岡シーホーク会場に移動中会話されていました。

案内人の皆様のジャンパー等の衣類が、ショッキングピンクの色に統一され、一目で解り元気が出る色に感激致しました。

会場も1Fの大広間続きで、物産販売コーナーも46店と多く、何かと気配りがされていて素晴らしかったです。

第1部記念講演14:00～藻谷浩介氏による「女性がつくる日本・地域の元気～未来を担う子供たちへ～」のテーマでは、日本・海外を数多く訪問し地域特性を多面的に把握され、人口の高齢化、現役世代の減少に伴う需要の減少によって景気が低迷している事実を都市と地方との比較で表現し、これからは地域の特色を出したブランド力、高価格、外貨獲得に力を入れるべきと提言、それには細やかな女性の活躍を期待しているとの有意義な講演でした。

第2部式典15:30～では、生演奏の国家斉唱に始まり、大会キャッチフレーズ「アジアの息吹を体感し、女性の和を拡げよう！～次代を担う子供のために 女性の力発揮して～」と東アジアの玄関口として交易を通じて発展してきた福岡県らしく、アジアとの交流のパイプ役として法人会女性部会が活躍し、これからの日本を支える子供達の健全な発育を願ってアピールしていくとの発言、素晴らしく思いました。

活動報告では、子供達と一緒に税金〇×クイズ、青年部会にも協力してもらった子供クラシックコンサートが今年で14回目も続いていたたり、チャリティバザーの収益金をお金でなくて自転車等の物で寄贈しているのが特徴でした。

第3部懇親会17:50～では、素晴らしい祝舞に始まり多彩な催しで楽しませて下さり、盛大に歓迎して頂き有難く思いました。福岡の関係者の皆様に感謝致します。

グローバル化も年々深まり、先進国は経済的には下方になり元気が薄れていく傾向にあります。日本人の素晴らしさを知っている海外の方は多いようです。日本人らしさをアピールできる地域づくりを強め、海外の方からの交流で外貨獲得を目指し頑張りたいものです。

また、地方にある阿波麻植法人会も経済面のみならず、未来を担う子供達にも租税教育などを通じ社会貢献し、将来につなげて行きたいと思えます。

これからも多くの皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。